(別紙様式2)

平成23年度の目標及びその達成に向けた活動計画(又は案)

 都 道 府 県 名 :
 秋田県

 農業委員会名:
 仙北市農業委員会

I 法令事務(遊休農地に関する措置)

1 現状及び課題

_	21 () C ()					
	現	状	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)	
	(平成23年	三2月現在)	5, 510ha	12. 7ha	0.23%	
	課	題	米価の大幅な下落により、 未更新や合意解約が増加り	農業経営が不安定となっ 頃向となっおり、遊休化への	ている。農地貸借契約の D懸念が生じている。	

[※] 遊休農地面積は、農地法第30条第1項及び第2項に規定する農地の利用状況調査により把握した 同条第3項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 平成23年度の目標案及び活動計画案

<u>~</u> _		平成23年度の日標条及の佰期計画系					
				遊休農地の	解消面積	2. 5ha	
		目 標 第	案	目標案設定の考え方: 当初計画で掲げた平成23年度目標6.4haから22年度 実績(累計3.9ha)を差し引いた面積を設定した。周辺農地への悪影響が懸念される地域(重点地区)を対象に補助事業等を活用し再生作業に取り組む。			
			調査実	E施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期	
		農地の利用状況 調査		8月~10月		27人	11月~12月
	活動計画			調査方法	農地利用状況訓	関査員による担当地区を設定	し実施する。
遊休農地への指導			也への指導	実施時期:1	月~2月		

- ※1 目標案は、1年間に1の遊休農地面積をどの程度減少させるかを記入
- ※2 目標案には、市町村等が策定した目標を農業委員会が共有している場合には、当該市町村等の目標を記入しても差し支えない(以下同じ)

Ⅱ 促進等事務

1 認定農業者等担い手の育成及び確保

(1) 現状及び課題

			農家数	2, 491戸	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
3	現	状	うち主業農家	500戸	384経営	0法人	0団体
			農業生産法人数		,,		
Ē	課	題	農家の高齢化や後継者不足により地域の農業を担う者が減少しており、各地域の状況にあわせた担い手の育成・確保を図っていく必要がある。				

[※] 農業者や農業経営体の把握時点が異なる場合には、欄外にそれぞれの把握時点を注記

(2) 平成23年度の目標案及び活動計画案

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体		
日一年一安	14経営	4法人	3団体		
目標案	目標案設定の考え方:当初計画の23年(目標年)から前年度までの実績を差し 引いた数値を本年度数値として計上した。				
活動計画案	仙北市担い手育成総合支援協議会が実施する事業 (座談会、巡回指導、農業 簿記研修会)に参画し認 定農業者制度の周知や普 及を行う。	同左(法人化研修会等)	同左(法人化研修会等)		

^{※1} 目標案は、1年間に(1)の認定農業者、特定農業法人及び特定農業団体をどの程度増加させるかを記入 ※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

2 担い手への農地の利用集積

(1) 現状及び課題

		管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
現	状	5, 510ha	3, 586ha	65.08%
課		農業従事者の減少・高齢化 傾向にある。	等により耕作放棄地化する	る恐れのある農地が増加

[※] これまでの集積面積は、把握時点において担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

(2) 平成23年度の目標案及び活動計画案

	集積面積 59ha
目 標 案 -	目標案設定の考え方:平成23年度累計3,645haから現在の面積3,586haを 差し引いて算出
活動計画案	農用地の利用集積活動を効率的に行うため農地情報を提供する検討会や地域 巡回を行う。担い手台帳に登録されている農業者を認定農業者へ誘導するとと もに利用集積を図る。また、認定農業者についても、法人・集落営農組織化へ の誘導を図る。

- ※1 目標案は、1年間に(1)の集積面積をどの程度増加させるかを記入
- ※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

3 違反転用への適正な対応

(1) 現状及び課題

現状	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)	割合(B/A×100)
(平成23年2月現在)	5, 510ha	0ha	Ο%
課題			

[※] 違反転用面積は、把握時点において管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して 転用されている農地の総面積を記入

(2) 平成23年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	違反転用の解消面積 ha
	目標案設定の考え方:
活動計画案	地区担当農業委員による随時調査。委員会だより等による啓発活動。農地パトロールの実施

^{※1} 目標案は、1年間に(1)の違反転用面積をどの程度減少させるかを記入 ※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入